

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		2022年7月20日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 日東精工株式会社 代表取締役社長 材木正己
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	JIS Q 14001:2015(ISO14001:2015)	
適 用 範 囲	本社工場・八田工場・城山工場・制御システム工場	
導 入 年 月 日	2000年5月19日（本社・八田） 2008年7月4日 認証範囲変更（城山・制御システム工場追加）	
認 証 番 号	E0954 エイエスアール株式会社	
基 本 方 針	私たち日東精工グループは、企業活動を展開する上において、企業理念である「我らの信条」及びそれに宿る精神を示した「行動規範」に基づき行動し、地域から地球環境の課題に対して積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	2022年環境目標 1、温室効果ガス排出抑制 2、資源の有効活用 3、環境配慮製品の提供 4、法令順守・環境リスク管理	
目標を達成するための取組の内容	1、温室効果ガス排出抑制 1) ユーティリティ設備の更新・高効率化 2) 建物の高断熱化・高气密化 3) エネルギー消費の見える化、管理システムの構築 4) 低CO2排出エネルギーへの転換 5) 各工程での省エネ活動の推進 2、資源の有効活用 1) 廃棄物の削減、減量化の推進 2) 工程内、及び完成品不良の削減 3、環境配慮製品の提供 4、法令順守・環境リスク管理	
目標を達成するための取組の進捗状況	1、環境パフォーマンスデータの月次管理を実施 2、適用する環境関連法規一覧表を基に遵守評価を実施 3、環境負荷が少ない物品の調達 4、規制物質調査、不使用保証書の入手を強化 5、環境設備の管理強化と排水、地下水水質測定を実施 6、これら全ての取り組みを社内KPIで管理	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初の計画とおりに取り組み内容が実施できている。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	○環境コンプライアンス一覧表で関連法規について、遵法性評価を毎月実施している。 ・測定項目：大気、水質、騒音、振動、浄化槽他 ・届出内容：廃棄物、省エネ、特定化学物質、温室効果ガス、水質汚濁等 これまでに違反、行政当局からの指導はない。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	【内部監査】 ・2021年9月に内部環境監査を実施。 不適合（軽欠点）：0件、改善の機会：23件 指摘内容は全て是正処置を行った。 【経営者による見直し】 ・2021年11月12日に実施。設備投資や環境活動の実績を数値あるいは明確な指標で評価・分析し、それをもとに次の計画・活動を検討していき、各部門においては年々スパイラルアップが図れるよう生産性向上・新製品開発・運用管理の充実・人材育成等それぞれの課題に取り組むという目標を設定。 【外部審査】 ・2022年4月11日-12日に実施。同年5月25日に認証の維持が決定された。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。